

■ 編著者	山下康行	Yasuyuki Yamashita	熊本大学大学院生命科学研究部放射線診断学分野
■ 執筆者	北井里実	Satomi Kitai	東京慈恵会医科大学放射線医学講座
	高濱潤子	Junko Takahama	奈良県立医科大学放射線医学教室
	吉川公彦	Kimihiro Kichikawa	奈良県立医科大学放射線医学教室
	木戸 晶	Aki Kido	京都大学大学院医学研究科放射線医学講座画像診断・核医学
	富樫かおり	Kaori Togashi	京都大学大学院医学研究科放射線医学講座画像診断・核医学
	藤井進也	Shinya Fujii	鳥取大学医学部病態解析医学講座画像診断治療学分野
	竹内麻由美	Mayumi Takeuchi	徳島大学医学部放射線科
	原田雅史	Masafumi Harada	徳島大学医学部放射線科
	松崎健司	Kenji Matsuzaki	徳島文理大学診療放射線学科
	岡田博司	Hiroshi Okada	奈良県立医科大学放射線医学教室
	武輪 恵	Megumi Takewa	奈良県西和医療センター放射線科
	平井都始子	Toshiko Hirai	奈良県立医科大学放射線医学教室
	秋田あやの	Ayano Akita	永寿総合病院放射線科
	秋田大字	Hirofuka Akita	慶應義塾大学医学部放射線診断科
	奥田茂男	Shigeo Okuda	慶應義塾大学医学部放射線診断科
	陣崎雅弘	Masahiro Jinzaki	慶應義塾大学医学部放射線診断科
	大彌 歩	Ayumi Ohya	信州大学医学部画像医学教室
	藤永康成	Yasunari Fujinaga	信州大学医学部画像医学教室
	角谷真澄	Masumi Kadoya	信州大学医学部画像医学教室
	北島一宏	Kazuhiro Kitajima	兵庫医科大学病院 PET センター
	松本 充	Mitsuru Matsuki	近畿大学医学部放射線医学講座放射線診断学部門
	松林 (名本) 路花	Roka Namoto Matsubayashi	国立病院機構九州医療センター乳腺センター・放射線科
	原田詩乃	Shino Harada	国立病院機構九州医療センター乳腺センター・放射線科
	筒井佳奈	Kana Tsutsui	国立病院機構九州医療センター乳腺センター・放射線科
	坪山尚寛	Takahiro Tsuboyama	大阪大学大学院医学系研究科放射線医学講座
	富山憲幸	Noriyuki Tomiyama	大阪大学大学院医学系研究科放射線医学講座
	田中優美子	Yumiko Oishi Tanaka	がん研究会有明病院画像診断部
	赤坂好宣	Yoshinobu Akasaka	兵庫県立こども病院放射線診断科
	杉岡勇典	Yusuke Sugioka	兵庫県立こども病院放射線診断科
	前田哲雄	Tetsuo Maeda	千船病院画像診断科
	桑原 遼	Ryo Kuwahara	京都大学大学院医学研究科放射線医学講座画像診断学・核医学
	片岡正子	Masako Kataoka	京都大学大学院医学研究科放射線医学講座画像診断学・核医学
	浪本智弘	Tomohiro Namimoto	熊本大学大学院生命科学研究部画像診断解析学分野
	麻谷美奈	Mina Asatani	新潟県立がんセンター新潟病院放射線診断科
	佐藤 卓	Suguru Sato	新潟大学大学院医歯学総合研究科放射線医学教室
	田崎章子	Akiko Tasaki	新潟大学大学院医歯学総合研究科放射線医学教室
	青山英史	Hidefumi Aoyama	新潟大学大学院医歯学総合研究科放射線医学教室
	林田佳子	Yoshiko Hayashida	産業医科大学放射線科学教室
	扇谷芳光	Yoshimitsu Ohgiya	昭和大学医学部放射線医学講座放射線科学部門
	宗近次朗	Jiro Munechika	昭和大学医学部放射線医学講座放射線科学部門
	廣瀬正典	Masanori Hirose	昭和大学医学部放射線医学講座放射線科学部門
	後閑武彦	Takehiko Gokan	昭和大学医学部放射線医学講座放射線科学部門
	君塚孝雄	Takao Kimizuka	順天堂大学医学部附属浦安病院放射線科
	京極伸介	Shinsuke Kyogoku	順天堂大学医学部附属浦安病院放射線科
	尾崎 裕	Yutaka Ozaki	順天堂大学医学部附属練馬病院放射線科
	桑鶴良平	Ryohei Kuwatsuru	順天堂大学医学部附属順天堂医院放射線科
	小山 貴	Takashi Koyama	倉敷中央病院放射線診断科
	山田幸美	Sachimi Yamada	京都府立医科大学大学院医学研究科放射線診断治療学
	高畑暁子	Akiko Takahata	京都府立医科大学大学院医学研究科放射線診断治療学
	蘆田 浩	Hiroshi Ashida	市立福知山市民病院放射線科
	田村綾子	Ayako Tamura	東京北医療センター放射線科

(執筆順)

近年、産婦人科疾患におけるMRIを中心とした画像診断の役割は、多くの臨床医に認知されるところとなり、臨床において不可欠の検査法となっている。そのMRIの成書としては、古くは1990年に刊行され歴史的名著の誉れの高い富樫かおり先生の『婦人科疾患のMRI診断』（医学書院）、2004年に刊行された今岡いずみ先生、田中優美子先生の『婦人科MRIアトラス』（学研メディカル秀潤社）、最近では、田中優美子先生の『産婦人科の画像診断』（金原出版、2014年）などが有名であるが、これらの本は基本的に疾患ベースで記載されている。

ところが、実際の臨床では、往々にして全く異なった疾患が類似の所見を呈し、鑑別診断に苦慮することがある。病理の結果を聞いて、思わぬ疾患であったことが判明することも少なくない。そのため、画像診断においては鑑別診断を列挙するというのは非常に重要である。欧米における放射線診断学の教育では、鑑別診断が非常に重視され、レジデントは必死に暗記していると聞く。

しかし、産婦人科の疾患では、まだ画像診断としての歴史が浅いためか、国内外に成書として鑑別診断をメインに取り上げた本はなく、そのような本が欲しいと感じていたのは、私だけではないと思う。

そこで、本企画では産婦人科領域のMRIを中心に39項目を抽出し、この領域のエキスパートの先生方に、その豊富な経験を照らし合わせ、特定の所見に対する鑑別診断について執筆していただいた。類書のほとんどない中、先生方には素晴らしい内容の原稿を執筆していただいたことを心より感謝する。本書が、画像診断医の日常臨床に大いに役立つものと確信している。

最後に、本書の企画・編集に尽力してくれた学研メディカル秀潤社 画像診断編集室の皆さんに心より御礼を申し上げる。

2017年7月

熊本大学大学院 生命科学研究部 放射線診断学分野

山下 康行